





スーパーオイルポンプ No.1/2	商品コード：331-1432000
適合車種：グロム (FNO,JC61-1000001 ~ 1299999/JC61-1300001 ~ /JC75) / モンキー 125 (JB02)	
仕様：オイルポンプローター厚み純正(8.8mm) から約40%増量 ※排気量アップやオイルクーラーの併用時は特にオススメです。	



- この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解し正しい取付を行って下さい。
- このパーツの取付には各種専用工具やバッキン SETが必要な場合があります。

製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

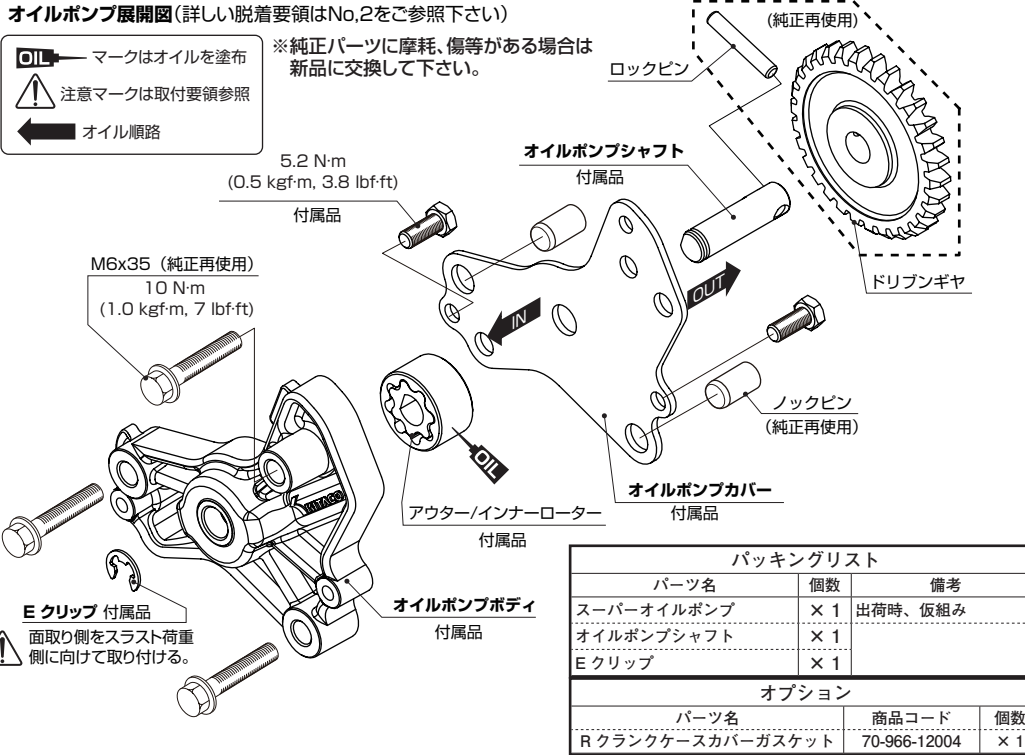
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。
- このパーツはレース専用部品となり保障対象外となります。組み込んだ車両での一般公道走行はできません。組み立てミス、セッティング不良等による事故、パーツの破損等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい。
- 当製品はオイルポンプの吐出量及び、潤滑量を増大する事で、特に排気量を上げた際の冷却性能の低下、オイルクーラーの装着による油圧低下の改善が期待できます。
- 組み付け不良やセッティングミスによるミッション及び、エンジンその他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 取付説明書の手順通りに正しい取付をして下さい。又、記載されていない追加加工はしないで下さい。
- 破損、事故の原因にもなります。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- このパーツは車種専用設計されていますので、他の車種への流用はできません。

	当用紙はオートバイ整備の基本的な知識を持った方を対象にしています。技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないで下さい。		火気厳禁 作業中は引火性の非常に高いガソリンを使用しますのでタバコ等は厳禁です。
	回転しているギヤや他の回転している部分に手を触れないこと。タイヤ等回さないように注意して下さい。		エンジン作動中、作動後はシリンダーやクランクケース、エキパイ等が大変高熱になっていますので、不用意にふれてはいけません。
	お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社まで、ご連絡下さい。	06-6783-5311	

オイルポンプ展開図 (詳しい装着要領はNo.2をご参照下さい)

OIL マークはオイルを塗布
 注意マークは取付要領参照
 オイル順路

※純正パーツに摩耗、傷等がある場合は新品に交換して下さい。



5.2 N・m (0.5 kgf・m, 3.8 lbf・ft)
 10 N・m (1.0 kgf・m, 7 lbf・ft)

パッキングリスト

パーツ名	個数	備考
スーパーオイルポンプ	× 1	出荷時、仮組み
オイルポンプシャフト	× 1	
Eクリップ	× 1	

オプション

パーツ名	商品コード	個数
R クランクケースカバーガスケット	70-966-12004	× 1

Eクリップ 付属品
 面取り側をスラスト荷重側に向けて取り付け。

オイルポンプの取り外し要領

※メーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。

- 1 ドレンボルトを外して、エンジンオイルを全て抜き取ります。
- 2 クラッチリフターレバー [1] のアジャストロックナット [2] を緩め、クラッチケーブルを取り外します。
- 3 右側クランクケースカバーの M6 × 40 ボルト計 10 本を対角上に数回に分けて緩める。右側クランクケースカバー、クランクケースカバーガスケットを取り外します。(クラッチリフターレバー [1] を動かすと、カバーを外しやすい場合があります) [Fig.03]
- 4 ガスケット接続面にガスケットが固着しているパーツはスクレーパー等で傷を付けないように全て取り除いて下さい。
- 5 オイルストレーナスクリーンの洗浄を行って下さい。 [Fig.05]
- 6 フランジボルト M6x35 を対角上に数回に分けて緩めます。
- 7 ノックピン 8x12 が破損している場合は交換して下さい。
- 8 純正のドリブンギヤ (30T)、ロックピンは再使用するため、Eクリップを取り外します。 [Fig.08]
- 9 再使用する部品に破損が無いを確認する
- 10 当社製オイルポンプに純正オイルポンプから取り外した部品を組み付けます。

オイルポンプの取り付け要領

- 11 カバーを止めているボルト M5x12 が締まっているか確認し、締まっていない場合は、規定トルクで締め付けて下さい。締付トルク 5.2 N・m
- 12 オイルポンプシャフトを挿入し、スムーズに回るか確認して下さい。スムーズに回らない場合は、カバーがずれている可能性がある。
- 13 オイルポンプシャフトにロックピンを通します。
- 14 ドリブンギヤにオイルポンプシャフト、ギヤの溝にロックピンを挿入します。
- 15 No.2 へ続く ↓

TORQUE 5.2 N・m (0.5 kgf・m, 3.8 lbf・ft)

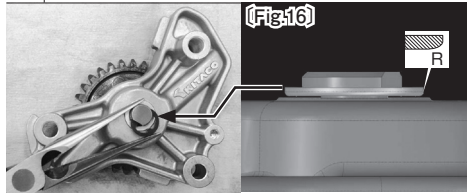
オイルポンプの取り付け要領

15 ずれないように注意しながら、オイルポンプシャフトをポンプ本体に通します。

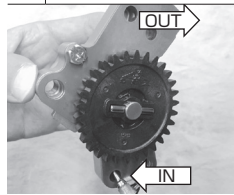


16 付属の E クリップを飛ばさないように注意しながら、オイルポンプシャフトの溝に取り付けます。

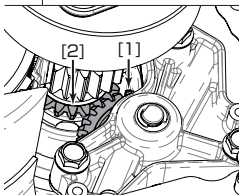
※ E クリップの角が R になっている方を、下側 (スラスト荷重側) に向けて取り付けます。 [Fig.16]



17 オイルポンプ内部にオイルを注入してからギヤを回して、オイルが出てくるか確認して下さい。



18 オイルポンプドライブギヤ [1] とクランクシャフト側のドライブギヤ [2] がきちんと噛み合っているか確認して下さい。



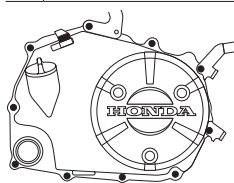
19 フランジボルト M6x35 を対角上に数回に分けて締め付けます。締め付トルク 10 N·m



20 新品の R クラクケースカバーガスケットに交換し、R クラクケースカバーを取り付けます。



21 フランジボルト M6x40 を対角上に数回に分けて締め付けます。締め付トルク 10 N·m (1.0 kgf·m, 7 lbf·ft)



22 クラッチケーブルを元通りに組み付けます。

23 オイルを規定量入れて下さい。
●オイル容量 (標準時) 交換時 0.9 ℓ / 分解時 1.1 ℓ

※ オイルクーラーを使用の際は、オイルクーラーの容量に合わせてオイル量を追加して下さい。

製品の保証について

●製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は、同様、同数の新しい製品とお取り替え又は、無償修理致します。但しそれに伴う故障、破損、事故等についてのパーツの代金、修理保証、整備費用等の代償はご容赦下さい。
●当社製品の保証期間は商品購入後から 6 ヶ月です。



180717 M-T
〒577-0015
東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311 (代)
FAX.06-6782-0740